

第 2 回「芸備線 庄原市・新見市エリアの利用促進等に関する 検討会議」の開催結果について

1 要旨

第 2 回「芸備線 庄原市・新見市エリアの利用促進等に関する検討会議」の開催結果について報告する。

2 現状・背景

J R 西日本から、芸備線の庄原市から新見市へかけての区域について、地域公共交通計画策定・見直しに向けた検討の場の設定を求める申入れを受け、次のとおり会議を開催した。

【開催日程】 第 1 回 令和 3 年 8 月 5 日
第 2 回 令和 3 年 10 月 8 日（今回）

3 概要

(1) 対象者

検討会議参加者：広島県、庄原市、岡山県、新見市、J R 西日本(広島支社・岡山支社)

(2) 実施内容

各構成員から、芸備線の増便に合わせた秋季の観光利用促進策や、地域の 2 次交通の改善による利用促進などについて発表、意見交換を実施した。

構成員	主な発表内容
広島県	・通学手段の一部を鉄道へ転換するためのモニター実験、地域交流イベントを芸備線駅周辺で実施、沿線市・協議会が企画する利用促進策への補助について ・9 月補正予算について（通勤転換・移動手手段の調査事業）
庄原市	・利用促進のためのダイヤ改善調査、市民参画のプロジェクト会議設置について ・芸備線・木次線応援商品の販売・ふるさと納税の返礼品について ・民間事業者が実施する旅行ツアーへの助成等について
J R 西日本 広島支社	・広島から庄原までの直通快速、おろち号接続便等について（10/23～12/12 に運行） ・芸備線と並行路線バスの連携・IC カードの導入検討について ・乗り放題切符や庄原エリアの魅力を積極的に広報することについて
J R 岡山支社・ 岡山県・新見市 ※合同発表	・二次交通を担っている市営バスダイヤの見直し、デマンド交通の運行日拡大について ・鉄道利用促進協議会（伯備線・姫新線を含む）の設立について ・潜在ニーズの顕在化・新たなニーズの創出・地域外からの誘致の視点から利用者増を図ることについて

(3) スケジュール

次回は、この間の利用促進の取組の振り返りを行うこととし、令和 4 年 1 月に庄原市で開催予定。

(4) 予算（単県）

35,000 千円 ※鉄道網を活用した地域交流の拡大等の取組に係る費用を含む

(5) 事業効果・検証結果

芸備線の利用促進に向けて、各構成員が連携して取り組んでいくことで一致した。

(6) 今後の対応

芸備線がより多くの方に利用されるよう、各構成員や芸備線沿線市町と連携しながら利用促進策に取り組んでいく。